

山田安信議員



● 子育て支援について
● 入札制度の改善について

その他の質問

- ・市長選挙で市民に何を訴えたいのかについて
- ・旧料亭花月楼の計画について
- ・勝山市公共施設等総合管理計画の実施について
- ・かつやま恐竜の森の便益施設について

一般質問

ふれあいの里・かつやま
討していることにあわせ、
新たな子育て支援策を検
討していることにあわせ、
ふれあいの里・かつやま

援センターを開設した。
また、従来から軽減し
ている保育料だが、平成
28年4月から第3子以降
の保育料が無料になる場
合の第1子の年齢制限を
撤廃するなど軽減拡充を
図った。来年度以降も
新たな子育て支援策を検
討していることにあわせ、
ふれあいの里・かつやま

は何か。
②永平寺町は学校給食費
が完全無料。坂井市と永
平寺町は子ども医療費が
中学校卒業まで無料。市
長は「子育て支援日本一
をめざす」というが、新
たな子育て支援策の目玉
は何か。

①大野市は結婚又は
子供を養育している世帯
に3年間で総額30万円の
商品券を支給している。
なぜ、市長は来年度から
すくすく育成奨励金を第
3子以降20万円に減額す
るのか。大野市のように
第1子からの支給を検討
しないか。

便入札の事務手続き上、
予定価格の設定は入札書
提出期限より前となつて
いる。予定価格の設定時
期が問題であるとの指摘
は今回の指摘の本質では
ないと考えるが、入札制
度改善委員会で検証を行
い、必要と判断すれば速
やかに入札制度の改善を
行っていく。

勝山市では、現在の郵
便入札の事務手続き上、
予定価格の設定は入札書
提出期限より前となつて
いる。予定価格の設定時
期が問題であるとの指摘
は今回の指摘の本質では
ないと考えるが、入札制
度改善委員会で検証を行
い、必要と判断すれば速
やかに入札制度の改善を
行っていく。

疑われてもやむを得ない。
情報漏れを疑われない
ように、福井県のように
応札後に最低制限価格を
ランダムに決めるべき。
結果的に最低制限価
格と落札額が同額となつ
たが、情報漏洩は決して
ないと考えている。

子すくすく育成奨励金の
交付額を、第3子以降
20万円に変更したいと考
えている。
②子ども医療費助成の自
己負担について、平成29
年4月から無料の対象を
就学前児童から小学6年
生まで拡充したいと考え
ている。

松村治門議員



● 第2恐竜博物館について
● 地域別水道加入負担金と簡易水道統合について

一般質問

り、私の調査では北陸4
内唯一勝山市のみであ
度を採用する自治体は県
が異なる。このような制
度が異なる。このような
む地域により加入負担金
の場合に、勝山市内では住
場合に、勝山市内では住
みたい。
③現在手元に資料がない
ので、確認してお示しす
る。また、改めて地元区
に説明する。

今後は、県とも密接に
情報交換し、新たな情報
が入った時には関係委員
会に報告しながら取り組
みたい。
②地区の近傍地区負担金
を基準とし、直近の改良
工事等実施時の、一戸当
たり本管負担金を控除し
た額を上水道統合時の負
担金としている。

示されると考える。
市としては、福井県知事
への重要要望において、第
2恐竜博物館は、現博物館
や野外恐竜博物館との連
携等を考慮し、アミュー
ズメント性の高い施設を
長尾山総合公園内で整備
することを要望した。

①第2恐竜博物館の整備
検討に係る基本構想・計
画策定支援および民間事
業者参画可能性調査」に
係るプロポーザルで、三
菱総合研究所を特定した。
第2恐竜博物館建設に至
るスケジュールはどのよ
うになっているのか。そ
して勝山市は誘致に向け
てどのような取り組みを
するのか。

に説明する。
③現在手元に資料がない
ので、確認してお示しす
る。また、改めて地元区
に説明する。

金の差が出ている。
②地区の近傍地区負担金
を基準とし、直近の改良
工事等実施時の、一戸当
たり本管負担金を控除し
た額を上水道統合時の負
担金としている。

算根拠を欠くものではな
いのか。
①水道法に基づき、
勝山市水道事業給水条例
で加入金、負担金を定め
ている。負担金の算出は、
区域ごとの事業費から国
庫補助金等を差し引いた
地元負担分を、区域の戸
数で割り返して算出して
いるため、各地域で負担

①4倍に及ぶ地域別負担
金の違いの合理性を問う。
②簡易水道統合時の地域
別負担金はどのように定
められるのか。
③理事者の答弁によれば、
地域別負担金の根拠は水
道事業を行った事業費を
受益者で割り返した金額
であった。簡易水道統合
時の地域別負担金を近隣
地区と同列に並べるとい
うやり方は、合理的な積
算根拠を欠くものではな
いのか。